

区分	事業名	期 日 及 び 期 間	場 所	事 業 内 容	入場者
舞 台 芸 術 鑑 賞	少年劇場	6月8日(月)～ 7月1日(水) 19日間25回公演	相馬市民会館 外18会場	少年少女の情操涵養をねらいとして、教育課程に組み込み、学校単位の参加による生の舞台芸術鑑賞教室を、劇団仲間の児童劇「ちいさなけしの花」により県内巡回公演を実施した。	19,023名
	親子劇場	8月2日(日) 1日2回公演	県文化センター 大ホール	幼児童の親と子に演劇を観る楽しさと共通の話題を提供することにより、親子のふれあいを深めて家庭教育の充実をはかるため、劇団飛行船のマスクプレイ・ミュージカル「3びきのこぶた」ほかの公演を実施した。	2,820名
講 座	文化講座	文学 毎月第3日曜日 法学 毎月第4土曜日 東洋史 毎月第3土曜日		情報化社会といわれる今日、高度な学習欲求に応える学習講座事業として近代文学、法学、東洋史の三講座を継続的に実施した。	(文学) 248名 (法学) 276名 (東洋史) 274名
	文学講演会	10月17日(土) 本宮町勤労者青少年ホーム 10月18日(日) 棚倉町文化センター(倉美館)		文学愛好者に広く学習の場を提供するために日本古典文学会所属の東京大学鈴木日出男教授を講師に古典文学講演会を実施した。	(本宮町) 150名 (棚倉町) 70名
	地域史研究講習会	11月27日(金)～ 11月28日(土)	県文化センター 2階会議室	地方史研究の基礎となる資料の取り扱い方、資料の整理保存公開について、今回は福島県における近世初頭の政治・社会情勢に関し講習会を実施した。	192名
学 習	歴史資料研究講習会	8月7日(金)～ 8月9日(日)	大越町公民館	地域に根ざした一般向けの郷土史の講習と古文書の研究方法等、専門的講習を併せ持った研究講習会を実施した。	156名
展 示 公 開	歴史資料展「近世初期武家文書展」	10月6日(火)～ 11月29日(日) 46日間	県文化センター 歴史資料館展示室	歴史の認識と歴史資料に対する意識の啓発をねらい、慶長から寛永期までの近世初期の福島に関する大名・代官が発給した判物・朱印状・黒印状などを解説展示した。	1,707名
	発掘調査成果展「洋一湖一山の遺跡たち」	7月22日(水)～ 8月30日(日) 35日間	県文化センター 歴史資料館展示室	近年の発掘調査の成果を展示するとともに、小中学生向けに土器拓本等体験学習も実施した。また、常磐自動車道の新線開通を機に、路線内にある県内71遺跡を出土遺物やパネル、模型で展示した。	2,099名

区分	事業名	期 日 及 び 期 間	場 所	事 業 内 容	入場者
普 及 及 奨 励	映画教室	夏休み期間中 毎土曜日4日 間4回上映	県文化センター 小ホール	夏休み期間中の幼児童の健全で有意義な余暇活動を助長するため、夏休み映画教室として実施した。	1,330名
	古文書緊急調査事業	(調査実施町村) 浪江町 塙町ほか		市町村史編さん事業や地方史研究成果として、多くの歴史資料(主に古文書)が発見されているが、これら県内に残る資料の調査、所在確認、寄託収集を行った。	
	地域文化振興協力事業			県内外の文化情報、資料の収集、これらの蓄積を通じ文化事業に対する情報提供の協力体制の拡充と市町村等が行う文化活動の助言指導を行った。	

2 委 託 事 業

事業名	期 日 及 び 期 間	場 所	事 業 内 容	入場者
家庭劇場	(音楽公演) 10月6日(火)～ 10月8日(木) 3日間4回公演 矢祭中学校体育館外3会場 (児童劇公演) 9月16日(水)～ 9月30日(水) 10日間10回公演 泉崎第二小学校体育館外9会場		本格的な舞台設備を有しない地域の児童生徒に生の舞台芸術に接する機会を提供するため、県内の町村を対象にして児童劇及び小編成の音楽会の巡回公演を実施した。 (音楽)「ギターとパーカッションの演奏会」フランシス・シルヴァ、G S N ギタートリオ、嶋崎裕美(ソプラノ) (児童劇)和製ミュージカル「ユタとふしぎな仲間たち」三浦哲郎原作・高橋宏司脚本・高橋清祐演出・秋岸寛久作曲 劇団ボブラ出演	音楽公演 2,081名 児童劇 公演 5,349名